



9.28豪雨災害

昭和58年(1983)9月28日

木曾川中流域の岐阜県美濃加茂市で総世帯数の約15%、隣接する加茂郡坂祝町では約12%が浸水等の被害を受けた大規模な災害となりました。木曾川では、観測史上最大の流量を記録しました。

大雨で木曾川が増水、
内陸部の美濃加茂市・坂祝町で氾らん。

高知県宿毛市付近で温帯低気圧となった台風10号は、本州の南海上を東進。これにともなって停滞していた秋雨前線が活発になり、岐阜県を流れる木曾川の犬山水位観測所で最高水位が13.14mになるなど、記録的な大出水となりました。この降雨によって木曾川の一部で水があふれ、特に木曾川中流の美濃加茂市や坂祝町は両市町あわせて浸水面積290ヘクタール、被害総額約218億円という大きな被害が出ました。



昭和58年9月 台風10号の洪水による美濃加茂、坂祝の洪水氾らんの状況